

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、19人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	3人
誠勇会	4人
日本共産党	2人
市民連合	2人
新政クラブ	1人
無所属	2人

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



早川 佳行
水曜会

市民後見人に期待する活動は

問

①今年度から養成を始めた市民後見人に、どのような活動を期待しているのか。

②活動していく上での課題は。

③課題克服への取り組みは。

答

①成年後見制度は認知症などにより判断能力が低下した高齢

者などの財産の管理や保全を図るもので、市民後見人には、介護施設への入所手続きなど、日常の生活支援を通して地域で暮らす高齢者に寄り添った身近な支えとなるよう活動されることを期待する。

②活動が長期間にわたることから法律や制度の改正時には、その内容を周知、研修するなど、継続的な支援が必要と考える。

③市社会福祉協議会の法人後見の支援員として活動して実務経験を積み上げてもらい、研修の機会を設け資質向上を図るよう取り組む。



大田 祐介
水曜会

親善友好都市タクロバン市への支援は

問

台風30号により甚大な被害を受けたタクロバン市に、市長は、本市の戦災復興を通して育まれたアイデンティティーである「ローズマインド」を持つて支援に努めるといふことだが具体的な支援策は。



神原 則男
水曜会

婚活支援事業をどう考えるか

問

全国的に少子化が進行しその一因として未婚化や晩婚化等が挙げられている。本市は、少子化対策では全国に誇れる待機児童対策などのさまざまな取り組みをしているが、婚活支援事業についての考えは。

答



タクロバン市の現状

現地の実情を熟知し、支援活動の実績があるタクロバン・福山交流支援センターと連携する中箱型の軽トラックやパソコン等、喫緊のニーズが把握でき、支援センターの橋渡しにより、物資の調達や送達を確実に迅速に行えることも確認できた。近々には支援センターを通じて支援を実施したい。

答

結婚願望のある若者に婚活支援を行うことは、少子化対策や若者の定着によるまちの活性化にもつながると考えており、結婚願望がありながら出会いの機会がないなど、結婚を真剣に考える若者のニーズに



のニーズに
応えていく
ためにも、
行政ならで
はの支援策
を検討して
いきたい。